

ふるさと歴史散歩

〔第174回〕松崎八幡宮址

その十三



神武東征説話に代わって、邪馬台国が登場した時点で府中町とは全く関係がないが、天皇号と日本の呼称が何時頃から使用されていたかについて記述する必要がある。

倭の五王時代の五人の王は、自らを倭王または倭国王と言っていた。

それから約120年後、推古天皇八年（600年）に遣隋使を派遣した時のことが『隋書』に次のように記されている。

文帝の開皇二十年に渡来した使節は「倭王、阿每多利思比狐」とあり、この段階でもまだ日本とも天皇とも使っていない。

天皇号は『唐書』に「明神御宇日本天皇」と記され、唐の開元年間だから、玄宗皇帝の治世下、七世紀以降から天皇号と日本

国号を使用している。

日本国号の使用に関する確実な例としては、2004年、西安郊外で発見された日本人留学生、井真成の墓誌銘に、出身地が「日本国」と記されている。墓誌からは、この他に、36歳の時に都で急死した彼の才能を惜しみ、玄宗皇帝から「尚衣奉御」の高い役職を賜ったことなどが分かる。

学術的には、これ以前の古代の天皇は「大王」、「倭国王」、日本は「倭」、「倭国」と称していたが、長年の慣用的使用があるので天皇とっておく。

記紀のなかの神武天皇東征伝説をそのまま、歴史的事実として信ずることはできないが、日本神話の一環として理解すべきである。

古代の歴史叙述の最初が



メソポタミア文明の粘土板
(神話ギルガメッシュ叙事詩が書かれている)

神話・伝説から始まるのは、何も日本の記紀だけでなく、中国では司馬遷の『史記』にもあつて珍しくない。世界最古の文明を築いたメソポタミアのシュメール人が王名を記録した粘土板文書も神話から始まる。紀元前二千年のアッカド語のギルガメッシュ叙事詩も神話である。

府中町文化財保護審議会会長

横田 禎昭

朝パッ君ネットワークおすすめレシピを紹介

パッと簡単！朝パッ君レシピ

お好み焼き風トースト

野菜を野菜感なくとって、かむ・COME 歯ッピー!!
(レシピ提供団体：ピッコロゴード保育園)

5分で
できるよ!



材料（4人分）

食パン 4枚
お好みソース 適量
マヨネーズ 適量
キャベツ 250グラム
スライスチーズ 4枚
かつお節 10グラム
(あればウインナーなど)

作り方

- ① 食パンにお好みソースとマヨネーズを塗る
- ② 千切りキャベツ、かつお節（あれば0.5cm幅に切ったウインナーなども）を①の上に盛る
- ③ ②の上にスライスチーズをのせ、トースターで焼く

健康推進課 ☎286-3257